

第 2 2 期

事 業 報 告 書

( 自：平成 2 4 年 4 月 1 日 )  
至：平成 2 5 年 3 月 3 1 日 )

事 業 報 告

計 算 書 類

( 貸 借 対 照 表  
損 益 計 算 書  
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書  
個 別 注 記 表 )

監 査 報 告 書

石見空港ターミナルビル株式会社

## 第 22 期 事業報告

### 1. 事業の概況

2012 年度の第一四半期は、東日本大震災の復興需要による回復の動きも見られましたが、その後の世界経済の減速、長引くデフレと円高に加えて、尖閣問題が輸出や観光にも大きく影響、景気の底割れが懸念されるような状況に陥りました。

航空業界は、LCC 三社の本格的な運航開始による一層の競争激化、加えて領土問題が中国路線に悪影響を及ぼした事、さらに B787 型機がバッテリートラブルで運航停止になるなど、大変厳しい環境下での一年になりました。

萩・石見空港は、岩国・錦帯橋空港と連携したツアーを数多く企画して頂いた事で利用者が増え、東京便は 7 年振りに 6 万人を超えた前年より多い 66,172 人（前年比 107%）、大阪便は夏季限定でほぼ同数の 4,533 人（前年比 102.2%）という実績になりました。また、空港まつりを広域消防との共同開催にして頂いた事で、前年の二倍のお客様（約 6,000 名）に来港して頂く事が出来ました。

弊社の経営は、消防業務の入札に伴い大幅な減額が生じた事から、それを緩和するため、隊員の勤務を見直して 8 名体制に変更（1 名減）しました。加えて、全社でコスト抑制にも取り組んだ結果、減収ながら前年とほぼ同額の利益を計上する事が出来ました。

2013 年度は、政権交替による経済政策の転換が景気回復への大きな期待になり、一転して円安・株高に変わった事と、日銀の大胆な金融緩和策の発表がそれを後押しする形で、ようやく明るさと活気が戻りつつあります。

航空業界では、首都圏空港の発着枠の争奪が激しさを増している事や、円安が進む事による燃油費の高騰など不安材料もありますが、ゴールデンウィークの国内旅行全体の人数が過去最高であった事や、来日外国人の数が急増しつつある事、更には B787 型機の運航再開など、明るい材料が揃いつつあります。

萩・石見空港は、おかげさまで開港 20 周年を迎えます。今日まで温かく見守りかつ支援して下さいました全ての方々に感謝申し上げるとともに「20 年目の飛躍」を合言葉に、新たな歴史のページを開いて参ります。

弊社においても、円安の進行による光熱費の増加や、物価上昇に伴う仕入れ価格の高騰など不安要素はありますが、より多くの皆様にご利用頂く事と、地域の皆様に愛される事を最優先しながら事業を運営して参ります。

引き続き皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

(1) 設備投資の状況

- ①空調機のオーバーホール
- ②ラベルプリンター（売店用）
- ③電気温水器の取り替え

(2) 財産及び売上高の状況

業績の推移

(単位：千円)

年度 区分	平成21年度 第19期	平成22年度 第20期	平成23年度 第21期	平成24年度 第22期 (当期)
売上高	208,523	204,692	203,453	196,698
当期利益	18,305	18,848	18,763	18,370
一株当たり当期利益	3,813円	3,926円	3,909円	3,827円
総資産	681,686	677,586	676,667	672,916

売上高の内訳

(単位：千円)

年度 区分	平成21年度 第19期	平成22年度 第20期	平成23年度 第21期	平成24年度 第22期 (当期)
家賃収入	111,830	111,650	109,694	109,695
施設収入	22,743	20,800	20,692	20,695
レストラン収入	6,171	8,111	10,205	9,780
売店収入	28,320	25,924	24,985	24,504
受託収入	31,701	31,488	30,307	24,480
手数料収入	7,756	7,716	7,568	7,541
合計	208,523	204,692	203,453	196,698

## 2. 会社の概況

### (1) 主要な事業概要

- ①空港ターミナルビル及びこれに付帯する施設の賃貸業
- ②レストラン及び売店の経営
- ③空港の自衛消防活動等に関する事業の請負

### (2) 株式の状況（平成25年3月31日現在）

- ①発行済株式の総数 4,800株
- ②当期末株主数 19名
- ③株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
島根県	1,440	30.0
全日本空輸株式会社	1,440	30.0
益田市	700	14.6
石見交通株式会社	310	6.5
浜田市	140	2.9
萩市	130	2.7
津和野町	100	2.1
吉賀町	100	2.1
株式会社山陰合同銀行	70	1.5
山陰中央テレビジョン放送株式会社	50	1.0
株式会社山陰中央新報社	50	1.0
株式会社島根銀行	50	1.0
三井住友海上火災保険株式会社	50	1.0
中国電力株式会社	50	1.0
阿武町	30	0.7
株式会社山口銀行	30	0.7
益田商工会議所	20	0.4
西いわみ農業協同組合	20	0.4
漁業協同組合JFしまね益田支所	20	0.4
合計	4,800	100.0

(3) 主な借入の状況（平成25年3月31日現在）

借入先	借入額(千円)	借入先が所有する当社の株式数	
株式会社日本政策投資銀行	14,000	—	—

(4) 従業員の状況（平成25年3月31日現在）

- ①従業員数 20名  
 ②構成 男性10名・女性10名

(5) 取締役及び監査役（平成25年3月31日現在）

役職名	氏名	主たる職業
取締役会長	溝口善兵衛	島根県知事
代表取締役社長	山内敏幸	
専務取締役	小河英樹	石見交通株式会社 代表取締役社長
取締役	山本浩章	益田市長
取締役	宇津徹男	浜田市長
取締役	野村興兒	萩市長
取締役	島田憲郷	益田商工会議所 会頭
取締役	福山洋二	株式会社山陰合同銀行 益田支店長
取締役	大塚直道	全日本空輸株式会社 山陰支店長
監査役	中村秀明	阿武町長
監査役	下森博之	津和野町長

注：当期中の取締役及び監査役の異動

平成24年6月7日登記

取締役 小河三郎 退任(平成24年6月1日付)

取締役 溝口善兵衛 重任

取締役 山内敏幸 重任

取締役 福原慎太郎 重任

取締役 宇津徹男 重任

取締役 野村興兒 重任

取締役 島田憲郷 重任

取締役 村上太 重任

取締役 大塚直道 重任

取締役 小河英樹 就任

(平成24年6月1日開催の第21回定時株主総会にて選任)

代表取締役 山内敏幸 就任

(平成24年6月1日開催の第52回取締役会にて選任)

平成24年12月20日登記

取締役 福原慎太郎 辞任(平成24年7月31日付)

取締役 村上太 辞任(平成24年8月3日付)

取締役 山本浩章 就任(平成24年12月10日付)

取締役 福山洋二 就任(平成24年12月17日付)

(平成24年12月3日付け書面による臨時株主総会にて選任)

# 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	255,107,925	流動負債	30,813,005
現金・預金	250,242,933	買掛金	1,383,381
売掛金	151,150	1年以内返済長期借入金	14,000,000
たな卸資産	1,598,185	未払費用	6,746,791
未収入金	2,993,211	未払法人税等	6,757,300
立替金	122,446	未払消費税等	1,425,800
		賞与引当金	499,733
固定資産	417,808,795	固定負債	6,003,235
(有形固定資産)	(376,115,313)	預り敷金	248,274
建物	290,088,396	退職給付引当金	4,309,378
建物附属設備	49,250,556	役員退職慰労引当金	1,445,583
構築物	28,437,001		
機械・装置	4,991,712		
工具・器具・備品	2,941,819		
その他の有形固定資産	405,829		
		負債の部合計	36,816,240
(無形固定資産)	(402,184)	純資産の部	
電話加入権	402,184	株主資本	636,100,480
(投資等)	(41,291,298)	資本金	480,000,000
出資金	12,740	利益剰余金	156,100,480
投資有価証券	41,228,558		
保証金	50,000		
		純資産の部合計	636,100,480
資産の部合計	672,916,720	負債・純資産の部合計	672,916,720

# 損益計算書

自：平成24年4月1日 至：平成25年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高 家 賃 収 入 施 設 収 入 レ ス ト ラ ン 収 入 売 店 収 入 受 託 収 入 手 数 料 収 入	109,695,311 20,695,338 9,780,777 24,504,596 24,480,476 7,541,828	196,698,326
売 上 原 価 期 首 棚 卸 高 仕 入 高 期 末 棚 卸 高	1,786,122 21,709,652 1,588,858	21,906,916
売 上 総 利 益		174,791,410
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		140,739,877
営 業 利 益		34,051,533
営 業 外 収 益 受 取 利 息 雑 収 入	147,738 51,146	198,884
営 業 外 費 用 支 払 利 息	684,076	684,076
経 常 利 益		33,566,341
特 別 利 益 特 別 損 失 固 定 資 産 除 却 損 投 資 有 価 証 券 評 価 損 役 員 退 職 給 付 費 用	— 28,510 380,000 1,759,583	— 2,168,093
税 引 前 当 期 純 利 益		31,398,248
法 人 税 住 民 税 及 び 事 業 税		13,028,168
当 期 純 利 益		18,370,080

# 株主資本等変動計算書

商号 石見空港ターミナルビル 株式会社

平成24年 4月 1日から  
平成25年 3月31日まで

(単位 円)

I	株 主 資 本			
	1. 資 本 金			
		当期首残高		480,000,000
		当期変動額		0
		当期末残高		480,000,000
	2. 利 益 剰 余 金			
	(1) その他利益剰余金			
	繰越利益剰余金	当期首残高		137,730,400
		当期変動額		
		当期純利益	18,370,080	18,370,080
		当期末残高		156,100,480
	その他利益剰余金合計	当期首残高		137,730,400
		当期変動額		
		当期純利益	18,370,080	18,370,080
		当期末残高		156,100,480
	株 主 資 本 合 計	当期首残高		617,730,400
		当期変動額		
		当期純利益	18,370,080	18,370,080
		当期末残高		636,100,480
	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	当期首残高		0
		当期変動額		0
		当期末残高		0
	III 新 株 予 約 権	当期首残高		0
		当期変動額		0
		当期末残高		0
	純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		617,730,400
		当期変動額		
		当期純利益	18,370,080	18,370,080
		当期末残高		636,100,480



## 個別注記表

平成24年4月1日から  
平成25年3月31日まで

I. この計算書類は「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

### II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

##### ① 満期保有目的債券

原価法を採用しております。

##### ② 時価のないもの

原価法を採用しております。

但し、価値が著しく低下しているものについては、売却可能価格を見積もり評価しています。

#### 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

#### 3. 固定資産の減価償却方法

##### ① 有形固定資産

平成19年3月31日以前の取得資産については、法人税法の規定に基づく旧定率法を採用しております。平成19年4月1日以後の取得資産については、定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については、法人税法の規定に基づく旧定額法を採用しております。

平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法を採用しております。

また、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、法人税法の規定に基づく3年均等償却を採用しております。

#### 4. 引当金の計上基準

##### ① 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

##### ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、従業員の自己都合期末退職要支給額から、特定退職金共済給付額を控除した限度額相当額（100%）を計上しております。

##### ③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### 5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、本則課税・税抜方式を採用しております。

Ⅲ. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,224,110,521円

Ⅳ. 損益計算書に関する注記

1. 減価償却費

法人税法の規定に基づく償却限度額通り 31,613,127円を償却しました。

Ⅴ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 4,800株

Ⅵ. リースにより使用する固定資産に関する注記

1. リース取引の処理方法

賃貸借取引に係る方法により支払いリース料を費用処理している複合機1台についての未経過リース総額は、196,560円であります。

Ⅶ. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、132,520.93円であります。
2. 一株当たり当期純利益は、3,827.10円であります。

## 監 査 報 告 書

私たち監査役は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第22期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法の概要

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書につき検討を加えました。

### 2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 計算書類（貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書・個別注記表）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 事業報告は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は、認められません。
- (5) 取締役の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成25年 5 月 2 日

石見空港ターミナルビル株式会社

監査役 中 村 秀 明 ㊟

監査役 下 森 博 之 ㊟